

2020年8月11日
カンダホールディングス株式会社

当社子会社従業員の新型コロナウイルス感染者の発生と対応について

2020年8月10日(月)、当社子会社カンダリテールサポート株式会社の東京CSセンター（東京都江東区有明）に勤務している従業員が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。当該従業員は、得意先店舗への集配金業務に従事していました。

このたびは、お取引様をはじめ、多くの方々に、ご迷惑とご心配をお掛けしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

所轄保健所の指導に基づき、同センター内の濃厚接触者として、集配金業務に同乗した従業員2名については、一両日中にPCR検査を受け、その結果が出るまでの間は自宅待機としております。引き続き、所轄保健所・関係機関と連携を図り、感染拡大の抑止のために必要な対応を進めております。

何卒、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

1. 当該従業員の症状と経過について

- (1) 当該従業員は、8月5日(水)まで、業務に従事していました。なお、出勤前の検温と出勤時の体調確認を毎日実施していました。
- (2) 通勤は公共交通機関を使用し、勤務中は常時マスクを着用していました。
- (3) その後、8月6日(木)体調不良のため休み医療機関を受診し、8月7日(金)PCR検査を受検しました。
- (4) 8月10日(月)に陽性が判明しました。

2. 東京CSセンターでの対応

- (1) 新型コロナウイルスの感染防止策として、東京CSセンターでは、いち早く車内の抗菌コーティングを実施するとともに、エアコンフィルターに除菌フィルターを取付けており、車内除菌作業についても定期的に行っております。また、同センター内では、共用部分（手すりやドアノブなど）を中心に定期的な消毒作業を行い、全従業員には出勤前の検温と健康チェック、作業中のマスク着用を徹底しております。
- (2) 所轄保健所の指導の下、8月10日（月）に当該従業員が使用している車両および動線上共用部分について消毒を実施しました。あわせてその他の多くの従業員が利用する共有箇所についても同時に消毒をしました。
- (3) 以上をふまえ、施設内で勤務する全ての従業員を対象に、引き続き日々の健康チェックとマスクの着用、手洗い消毒を徹底するとともに、関係機関とも連携して業務を継続してまいります。

以上